

施策番号	2313		
施策名	まちづくりを支えるしくみづくり		
概要	広く市民と情報を共有し、京都独自のきめ細かなまちづくりの仕組みを整えながら、それぞれの地域において、市民との協働により、地域に根差したまちづくりを進める。		
担当局	都市計画局	共管局	なし
上位政策	231 個性と魅力あるまちづくり		

施策の評価

1 客観指標評価

	17年度	18年度	19年度評価					
			前回値	最新値	目標値	達成度	評価	
1 地区計画の地区数（地区）	c	c	43	45	46	97.8%	c	
2 地域協働型地区計画の策定数（計画）	d	c	0.8	1	1	100.0%	c	
3 京都市景観・まちづくりセンターにおけるホームページアクセス件数（件）	-	-	134,021	162,642	134,021	121.3%	a	
4 -	-	-	-	-	-	-	-	
5 -	-	-	-	-	-	-	-	
6 -	-	-	-	-	-	-	-	
7 -	-	-	-	-	-	-	-	
8 -	-	-	-	-	-	-	-	
9 -	-	-	-	-	-	-	-	
10 -	-	-	-	-	-	-	-	
			客観指標総合評価					b

2 市民生活実感評価

設問	景観や住環境を守るための住民によるまちづくり活動が盛んになってきている。						
	回答	17		18		19	
		回答者数	回答率	回答者数	回答率	回答者数	回答率
a: そう思う		33	6.7%	33	6.6%	19	4.2%
b: どちらかというと思う		144	29.1%	150	29.9%	134	29.7%
c: どちらとも言えない		205	41.5%	214	42.7%	182	40.4%
d: どちらかというと思わない		78	15.8%	73	14.6%	95	21.1%
e: そう思わない		34	6.9%	31	6.2%	21	4.7%
有効回答数		494		501		451	
市民生活実感評価		C		C		C	



* この評価は、毎年5月頃に実施している京都市市民生活実感調査のアンケート結果を基にしています。

3 総合評価（客観指標総合評価＋市民生活実感評価）

	17	18	19
客観指標総合評価	c	c	b
市民生活実感評価	c	c	c
総合評価	C	C	C
重み付け	(理由)		
<input type="checkbox"/> 客観指標	<input checked="" type="checkbox"/> 市民の実感	施策の目的は、住民が主体となったまちづくりを進めるところにあり、住民によるまちづくり活動が盛んになってきているという市民の実感が重視されるべきと考えるため	

4 原因分析・今後の方向性

総合評価は昨年度に引き続きC評価となった。客観指標総合評価については、今回から評価の対象となった京都市景観まちづくりセンターにおけるホームページアクセス件数がa評価となったことにより、b評価となった。

地域協働型地区計画の策定と併せ、景観法に基づく景観協定や地域の自主的なルールづくり（まちづくり憲章等）など、様々な手法を活用することにより、地域住民との協働のもと、地域の目指す将来像（地区計画の方針等）を共有し、その実現方策の検討やルールづくり（地区整備計画等）を進めていく。また、景観・まちづくりセンターにおいては、地域まちづくりの拠点である区役所とも連携しながら幅広い取組へと移行していく。各種取組の創意工夫により、良質なサービスの提供を目指すとともに、他のセンター、区役所・支所等とも連携を取りながら、パートナーシップによる景観・まちづくりをさらに推進し、まちづくりの拠点としての役割を果たす。

（参考）この施策実現のための主な事務事業

	事業名	18年度予算 (千円)*	19年度予算 (千円)*	18年度事務事業評価に おける今後の方向性	担当部・課
	1 都市計画運営経費	216,831	191,751	効率化等による見直し	都市計画局都市 企画部都市計画 課
	2 計画技術及び計画行政に関する国際ネット ワークの確立に向けた基礎調査	6,739	2,085	現状のまま継続等	都市計画局都市 企画部都市計画 課
	3 特別用途地区の活用促進及びまちづくり条 例の運用	9,441	8,510	現状のまま継続等	都市計画局都市 企画部都市計画 課
	4 京北地域における土地利用規制誘導の必要 性の検討調査	19,690	16,593	効率化等による見直し	都市計画局都市 企画部都市計画 課
	5 まちづくり・市街地整備に係る民間等から の相談、指導等に関する業務	43,120	42,861	現状のまま継続等	都市計画局都市 企画部都市づく り推進課
	6 京都市景観・まちづくりセンター	160,677	170,207	現状のまま継続等	都市計画局都市 企画部都市づく り推進課
(従)	7 都市計画関係地図印刷頒布	7,154	7,458	現状のまま継続等	都市計画局都市 企画部都市計画 課
	8				
	9				
	10				
	合計	463,652	439,464		
	うち、主たる事業の合計 (従たる事業の合計)	456,498 (7,154)	432,007 (7,458)		

* 予算額には人件費及び施設管理に係る経費を含む

施策名	2313	まちづくりを支えるしくみづくり				
指標名	地区計画の地区数（地区）					
担当課	都市計画課	連絡先	222-3505			
1 指標の説明						
京都市内で都市計画決定された地区計画の地区数						
2 指標の意味			3 算出方法・出典等			
市民のまちづくり参加状況を示す指標			-			
4 数値						
	前回数値	最新数値	推移	目標値		達成度
	17年度	18年度		数値	根拠	
数値	43	45	2地区増	46	目標年次である平成22年度に60地区を達成するためには、単年当たり3地区を達成する必要があるため。	97.8%
	全国順位	中長期目標			備考	
		数値	目標年次	達成度		
数値	-	-	-	-	-	
5 評価基準		6 基準説明		7 評価結果		
1年間の増加地区数が a：4以上 b：3 c：2 d：1 e：0 とする。		目標年次である平成22年度に60地区を達成するためには単年当たり3地区を達成する必要があるため。		17	18	19
				C	C	C

指標名	地域協働型地区計画の策定数（計画）					
担当課	都市づくり推進課	連絡先	222-3503			
1 指標の説明						
地域の住民が主体となって取り組む地域協働型地区計画の策定数						
2 指標の意味			3 算出方法・出典等			
地域住民がまちの将来の目標像を持ち、地域に根ざしたまちづくりが進んでいる状況を示す指標			連続する2箇年の地区計画策定数			
4 数値						
	前回数値	最新数値	推移	目標値		達成度
	17年度	18年度		数値	根拠	
数値	0.8	1	0.2計画増	1	1地区での策定に至るまで2～3年間を必要とするため、過去最高値である2地区を基準として、平成17年度～平成18年度の2年間で1地区の策定を目標に設定した。	100.0%
	全国順位	中長期目標			備考	
		数値	目標年次	達成度		
数値	-	-	-	-	-	
5 評価基準		6 基準説明		7 評価結果		
最新の数値が a：最高値以上 b：最高値未満上中間以上 c：上中間未満平均値以上 d：平均値未満下中間以上 e：下中間未満		1地区での策定に至るまで2～3年間を必要とするため、2箇年を評価の1期間とし、過去の最高値以上をa、平均値以上をcとして基準を設定した。 最高値 2(平成14年度) 平均値 0.78		17	18	19
				d	c	c

施策名	2313	まちづくりを支えるしくみづくり
-----	------	-----------------

指標名	京都市景観・まちづくりセンターにおけるホームページアクセス件数（件）
-----	------------------------------------

担当課	都市づくり推進課	連絡先	222-3503
-----	----------	-----	----------

1 指標の説明

京都市景観・まちづくりセンターにおけるホームページアクセス件数

2 指標の意味

地域まちづくり、京町家、マンションなど、まちづくりに関する関心の高さを示す指標

3 算出方法・出典等

景観・まちづくりセンターにおけるホームページアクセス件数

4 数値

	前回数値	最新数値	推移	目標値		
	17年度	18年度		数値	根拠	達成度
数値	134,021	162,642	28,621件増	134,021	過去の年間最大アクセス件数が134,021件であることから、同数の目標値を設定した。	121.3%

	全国順位	中長期目標			根拠
		数値	目標年次	達成度	
数値	-	134,021	20年度	121.3%	継続的に景観・まちづくりに関する普及、啓発を進めていくものであるため、過去の年間最大アクセス件数を目標値とした。

備考	-
----	---

5 評価基準

最新の数値が、過去5年間の
a: 最高値以上
b: 最高値未満上中間以上
c: 上中間未満平均値以上
d: 平均値未満下中間以上
e: 下中間未満

6 基準説明

当該指標は、変動するものであり、過去からの推移によって評価されるべきものである。過去の最高値以上をa、平均値以上をcとした。
最高値 134,021件（平成17年度）
平均値 114,833件
下中間 69,876件
最低値 44,111件（平成15年度）

7 評価結果

17	18	19
-	-	a